

今橋知勝 いまはしき としつり 歌人。嘉永七年九月九日伊豫國吉田生れ、大正十一年十一月二十一日歿（八五—九三）。幼名金次郎、通稱漱平。號好雪堂。大森家おほもりの生れ、元治元年今橋知明の養子となる。世南役、臺灣征討の從軍、更さらに日清、日露戦争に終始。陸軍少將。この間かん菅村良吉の節事として作歌を始め、僚友岡崎生二（高直）と發起して蘭幽會を興し、幹事として會の永續に盡瘁。

『今橋將軍遺軀』 菅村良永・下村颯路編、昭和六年十月二十八日蘭幽會刊。

